

基本目標	基本施策	事業名	平成30年度の実施状況（ド ロップダウンリストから選択）	平成30年度の具体的実施内容。事業が実 施できなかった場合はその理由。（セルの 大きさを変えていただいても構いません。）	担当課
1 働きやすいまちをつくる <しごと応援プロジェクト>					
しごとの場を創る					
		企業等誘致事業・工場用地情報 提供事業	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	企業の進出意向や立地条件等の情報収集を行っ た。工業団地現地調査を実施したが空き用地は なく、「空き工場用地等情報提供」HPに掲載 する事案がなかった。	商工観光課
地域産業を振興する					
		狭山茶ショップ（金子駅周辺狭 山茶アンテナショップの開設）	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	予定通り消費者交流イベントの内容、実施時期 の協議を行った。	農業振興課
		狭山茶商品開発事業（県や茶業 者等と連携した狭山茶関連商品 の開発・販売・PR）	※具体的な取組みは平成31年4月 以降に予定しており、30年11月 から31年3月まではその予定がな かった。	茶業者が独自に狭山茶関連商品の開発、販売が 行われている。 グルメイベントを手掛けた方を講師に開発ワー クショップとイベント会場に出向き研修を行っ た。	農業振興課
		地産地消飲食店支援事業（テイ スティカフェ（入間市の雰囲気 にあったTasty！なカフェ誘致 事業）を統合）	C：実施できなかった	各イベントでの臨時出店は実施できたが、カ フェ誘致までの具体的な取組みは出来ていな い状況である。	農業振興課 商工観光課
		（新）空き店舗活用創業支援事 業	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	予定通り創業支援等事業計画を策定し、同計画 の内容を踏まえ、空き店舗活用創業支援補助金 交付要綱を改正した。なお、商店街内の空き店 舗が減少傾向にある中、30年度は1店舗の創 業があった。	商工観光課
2 ずっと住みたいまちをつくる <定住応援プロジェクト>					
若者の定住を推進する					
		市公式ホームページ及び全国移 住ナビを使った移住情報提供事 業	B：実施予定表の一部を実施した	企画課・広報課で調整しながら、市公式ホーム ページ、フェイスブック、Youtubeを活用して シティプロモーションを定期的実施してい る。また、全国移住ナビ掲載情報について、現 状整理を行い、基本項目等の更新を行った。	企画課 広報課
		米軍ハウス建築推進&景観創出 プロジェクト	C：実施できなかった	実施予定表にあるプロジェクトプランの検討ま では至らなかった。なお、9月5日に観光振 興事業として入間暮らしを味わう「ハウス暮ら しを楽しむ」事業を実施し、他市では味わえな い魅力発信ができた。	商工観光課
親子の同居・近居を促進する					
		多世代居住支援事業	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	平成31年度の事業開始に向けて、要綱策定等 を行った。	都市計画課
3 子どもの育ちを支える <子育て応援プロジェクト>					
子育てをサポートする					
		（新）戦略的PR	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	平成31年2月に市公式マスコットキャラクター 「いるティー」のLINEスタンプの制作者の募集 を開始し、市公式HPやFacebookでPRを実施 した。平成31年3月には1件目のLINEスタンプ の販売が開始となり、市公式HPで周知をした。 なお、平成31年4月には新たに2件のLINEスタ ンプが販売開始となる予定。	企画課 広報課
		福祉総合相談支援窓口設置事業	B：実施予定表の一部を実施した	平成30年度に福祉部・こども支援部・健康推 進部で、課長職による会議を3回開催した。年 度内に4回目の会議を開催できなかったため、 平成31年4月に開催し、窓口設置実現に向け 調整を図る。	福祉総務課
		いるマイクボス応援プロジェク ト	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	12/8男女共同参画セミナーにおいて、男性の育 児参加等のパネル展を実施した。 2/7イクボス共同宣言企業や市管理職を対象に イクボス講演会を実施した。 3/27イクボス推進事業実践奨励金支給要綱を制 定・告示した。	こども支援課 人権推進課 商工観光課 人事課
子どもの生きる力を育む					
		ひとり親家庭児童学習支援	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	平成31年度に1か所増設に向け調整を行った。 5/9西武地区開校の予定	こども支援課

(新) 子どもがつくるまち～いきいきいるティータウン～	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	12/2生涯学習フェスティバルにおいて、「子どもがつくるまち～いきいきいるティータウン～」を実施した。次年度開催に向けた調整会議、関係課との調整会議については、今後、31年度の部内メンバーを選出し、調整に取り組む。	こども支援部 ほか
(新) 小中一貫教育	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	小中一貫教育サポーターを全小学校に配置し、年間を通して小学校の教員が中学校の授業に参加する「乗り入れ授業」を予定どおり実施した。	学校教育課
(新) 保幼小連携	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	遊びと学びの手引きの研修会では、1年生担任に入学後の学校の過ごし方の指導や1週間の計画の立て方などを講義した。茶おちゃおに通っていた児童の情報交換を茶おちゃお担当、室長、進学先小学校の教員で行い、保幼から小へのつながりがスムーズになるよう共通理解を図った。巡回支援では、保育士等に幼児への関わり方等の支援を行った。	学校教育課 (教育センター)
(新) 地域に根ざした特色ある教育	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	各校が、地域人材を活用し、茶摘みや手揉み茶体験、お雛子体験、読み聞かせや講演会等を実施することにより、体験的な学習活動を通して豊かな人間性の育成を図った。	学校教育課
(新) 家庭学習支援	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	実施予定表通り平成31年2月17日(日)に第4弾いるまキッズアカデミー「樋口先生の理科実験教室 ピンホールカメラで見つける光の不思議」を実施した。会場は藤の台公民館、参加者は市内小学校3～6年生の38人。アンケート結果では参加者、保護者ともに好評であり、有意義な家庭学習支援事業となった。	社会教育課
(新) こどもの居場所づくり (学習場所提供)	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	子どもの居場所づくり新規事業として、夏休みと春休み期間中に公民館会議室を確保し、主に小学生が自習、読書、自由研究等の学習を行う学習場所提供事業を実施した。(実施日数：夏休み延べ165日、春休み延べ82日)	中央公民館 学校教育課
世代間・地域の交流事業	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	地区公民館で世代間・地域の交流事業を20事業を実施し、地域住民の交流を図ることができた。	中央公民館
子どもによるまちづくりを推進する			
(新) 青少年シンポジウム	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	11/24「青少年の輝く未来に向けて」シンポジウム＋ミニライブを開催した。提言を検証し、青少年の意見表明の場を設ける重要性やその検討体制について、企画課と協議した。	こども支援課
(新) 地域企業プレゼンツ 子ども・青少年によるまちづくり事業	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	平成32年度の中学生会議の実施に向けた試行として、平成30年度に引き続き、平成31年度の子ども会議に中学生にボランティアスタッフとして参加してもらう等の検討を開始した。	企画課
4 まちの魅力を活かす <魅力づくりプロジェクト>			
安全で快適な住環境の形成			
通勤・通学環境整備事業(市内循環バスの見直し)、交通アクセス改善事業の統合	※具体的な取組みは平成31年4月以降に予定しており、30年11月から31年3月まではその予定がなかった。	利用者の伸び悩んでいるワゴン「金子コース」「宮寺・二本木循環コース」のルートの変更を行った。	都市計画課
シティセールスの推進			
魅力アップ事業(イベント支援)	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	太鼓セッション役員会議及び万燈まつり会議は、計画的に実施することができ、現在抱える課題等の問題点を解決することができた。また、次年度に向けた調整を図ることもできた。人口減少に歯止めをかけ、将来にわたって活力ある社会を維持していくため、より充実したイベントを推進していく。	自治文化課
春日野部屋との連携事業を活用した誘客事業	A：ほぼ実施予定表の通り実施した	合宿稽古の見学会等のイベントを通じて、相撲の魅力を市民と共有すると共に市内外に情報発信することができた。	商工観光課
茶畑の景観活用プロジェクト(アウトレット、メッツア等近隣施設からの誘客)	B：実施予定表の一部を実施した	ポタリングマップが完成し茶畑ツアーを実施した。ポタリングMAP2については、原稿の作成を進めている。今後はイベントPRを充実し参加者を増やすと共にマップの活用策などの情報発信に取り組んでいく。	商工観光課

	(新) 観光ガイドブックへの掲載	B: 実施予定表の一部を実施した	じゃらん、JAFガイドブックへの掲載はできた。予定していた平成31年4月のJAF観光メディアへの掲載は次年度に延びたが、今後も継続してガイドブックやSNSを活用した情報発信に取り組み、いるまの魅力を発信していく。	商工観光課
	(新) 市の「ブランデッドムービー」の制作・発信	A: ほぼ実施予定表の通り実施した	入間ケーブルテレビに依頼し「いるまに暮らす」を制作。入間市の街並みや魅力をドローン映像を交えながら紹介する。DVDでの貸し出しのほか、入間市YouTubeチャンネル等で映像を流している。	広報課
広域エリアでの魅力アップ				
	池袋駅デジタルサイネージ（都市部での地域プロモーション）	A: ほぼ実施予定表の通り実施した	埼玉県西部地域まちづくり協議会において、圏域の魅力を発信する動画の制作を進めた。動画は本年夏の完成を予定している。	企画課 広報課
	(新) 沿線都市との連携事業	※具体的な取組みは平成31年4月以降に予定しており、30年11月から31年3月まではその予定がなかった。	本年7月に3市1町行政事務連絡会において、圏央道沿線の連携の課題を提起することから取り組んでいく。	企画課
	(新) 市内大規模商業施設と飯能市のレジャー施設「メッツァ」間における相互の人の流れの創出	A: ほぼ実施予定表の通り実施した	予定通りJAFと観光協定を締結し、連携事業の実施検討に入った。今後、大規模商業施設と連携を提案していく。また、ダイア観光部会での事業研究を通じて広域的な観光誘客の取り組みを探っていく。	商工観光課 企画課